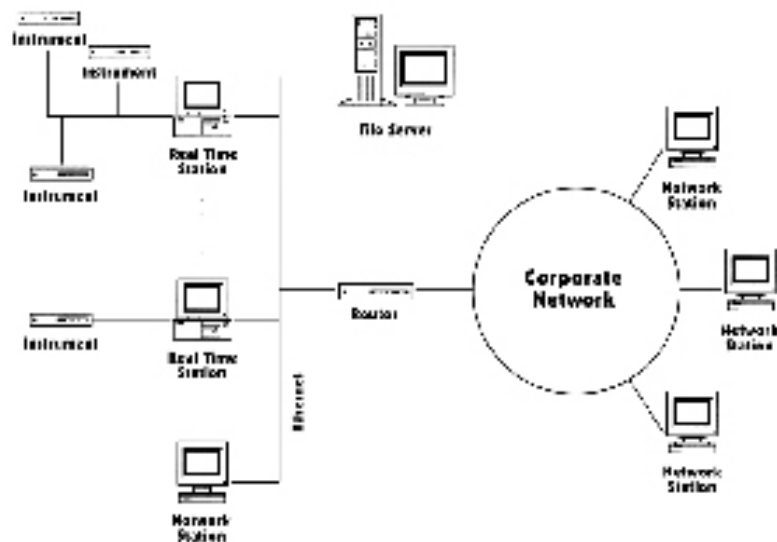


Facility Netのネットワークオプションは、強力なリアルタイムネットワーク機能を提供します。装置にFacility Netシステムを接続すると、イーサネット接続を介して、実際に装置に接続していない他のFacility Netシステムにデータをリアルタイムでブロードキャストすることができます。ネットワークステーションはターミナルサーバをサポートすることができるので、複数のユーザは同時にアプリケーションに接続し、それを実行できます。

リアルタイムネットワークingによれば、オフィスに居ながらにしてデータを閲覧し分析することができます。中央ファイルサーバを使用することにより、リアルタイムステーションからレポートされた、任意の装置の組合せからのデータを表示するようにオフィスネットワークステーションを構成することができます。



# Facility Net

## 統合モニタリングソフトウェア

Facility Netは、パーティクル、環境、プロセスモニタリングの状態を総合的に監視する高性能ソフトウェアプログラムです。Facility Netにより、オペレーターはモニタリング装置のネットワークからデータを収集、表示、分析、保存、レポートすることができます。



### 仕様

#### Facility Net

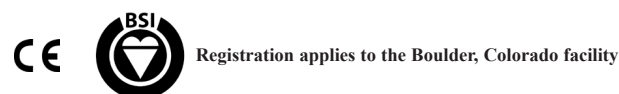
サポートされる装置構成: Particle Measuring Systems製の装置をすべてサポートしています。Particle Measuring Systems製以外の他社の装置、例えば、TOC、差圧モニタ、エア速度モニタ、その他多数の製品もサポートしています。サポートしている特定のモデルの詳細については製造元にお問い合わせください。

必要最小限のコンピュータ機器構成: 2GHz CPU、2GB RAM、60GB HDD

推奨されるコンピュータ機器構成: 3.2GHz i5 CPU、4GB RAM、500GB HDD

オペレーティングシステム: Windows 10 Professional (32-bit/64-bit)、Windows Server 2012

Windows、Windows Server、SQL ServerはMicrosoft社の登録商標です。



### 利点

#### 制御の向上

- リアルタイムでプロセス上の問題を速やかにハイライト表示
- 短期・長期的な傾向を確認
- リアルタイム警報装置制御、SMS/呼び出し/メール機能により警報状態をユーザに通知し迅速な処置

#### 使いやすさ

- 幅広いオンラインヘルプによりオペレーターに各機能を説明
- 装置構成、警報状況定義、レポートのプリントアウトスケジュール用の設定画面により、セットアップやメンテナンスの時間を削減
- 使いやすいアイコンで重要な機能に素早くアクセスし、応答時間を改善

### 特徴

- Windows® 10 Professional (32-bit/64-bit) および Windows Server® 2012に互換
- TCP/IPベースのイーサネットネットワークing
- SQL Server® 2005 (ProfessionalまたはExpress) にエクスポート
- オンザフライで装置構成
- 数学演算および統計演算 (ログ削減、フィルタ効率を含む)
- ステータス、現在の値、ライブおよび検索結果のグラフ、監査証跡の表形式スプレッドシート、マップを含むリアルタイムデータおよび検索データを複数のフォーマットで取得
- Global System for Mobile Communicationsを利用してメッセージを携帯電話に送信するための統合SMS
- 多言語サポート
- 柔軟なセキュリティシステムにより、複数のユーザに個別ID、パスワード、カスタマイズした設定を提供

### アプリケーション

- 施設環境のモニタリング
- フィルター検査
- クリーンルーム遵守モニタリング
- UPWおよび化学薬品分配システムのモニタリング
- 集中型環境データ管理

### オプション

- BMS、SCADAその他のデータ管理システムとのOPC通信機能
- ネットワークステーションによるクリーンルームデータのリモート分析

Without measurement, there is no control.



Particle Measuring Systems Headquarters  
5475 Airport Blvd., Boulder, CO 80301  
1 303 443 7100, 1 800 238 1801 Fax: 1 303 546 7331  
Instrument Service & Support: 1 800 557 6363  
Customer Response Center: 1 877 475 3317

PMS日本支社  
(スベクトリス株式会社 PMS事業部)  
〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進ビル4F  
Tel: 044 589 3498  
Fax: 044 245 5000  
Email: pmsjapan@pmeasuring.com  
サービスセンター (校正・修理)  
Tel: 044 589 3418  
Email: SVCpmsjapan@pmeasuring.com

www.pmeasuring.com/jp/

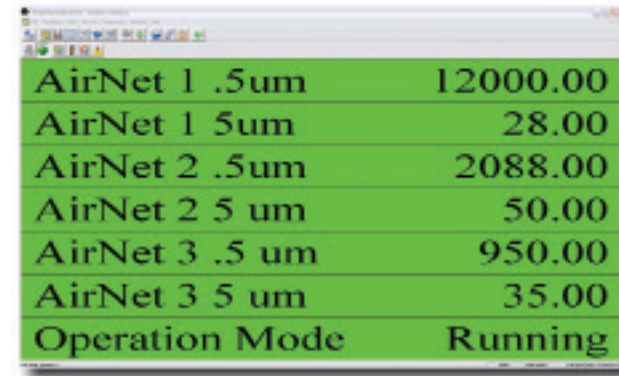
© 2021 Particle Measuring Systems, Inc. All rights reserved.

.5K0608V2.6



## センサステータス画面

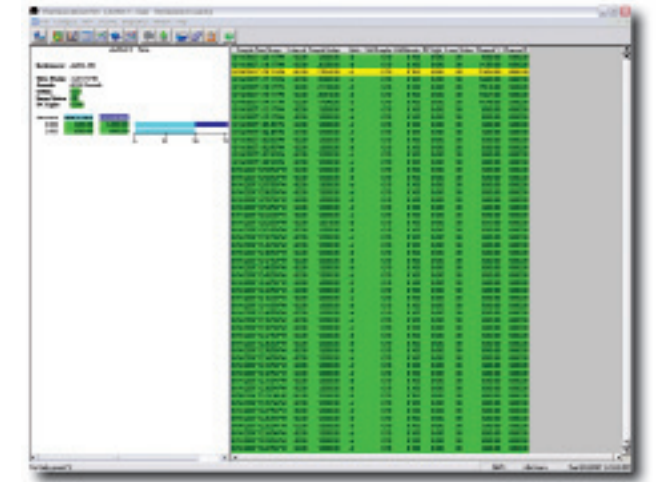
Facility Netは複数のセンサステータス画面を利用して、サンプルポイント毎、サンプルグループ毎、またはその両方の現在のパーティクル計数結果をリアルタイムで表示できます。警報レベルのイベントが発生した場合、その新しい状態を反映するために、該当するサンプルポイントまたはサンプルグループの色のステータスが変わります。レーザー出力、流量、通信などセンサに関わる問題が発生した場合でも、ステータス画面の色に反映されます。



AirNet 1 .5um	12000.00
AirNet 1 5um	28.00
AirNet 2 .5um	2088.00
AirNet 2 5 um	50.00
AirNet 3 .5 um	950.00
AirNet 3 5 um	35.00
Operation Mode	Running

## 履歴の表形式表示

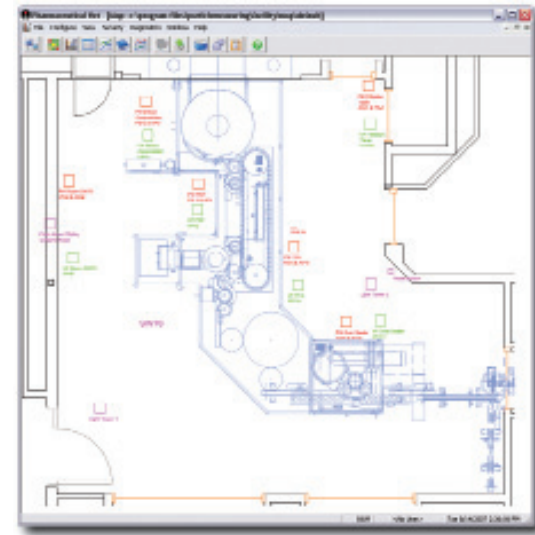
表形式表示画面には、サンプルポイント毎の詳細な統計情報がリアルタイムで表示されます。オペレータは、選択したサンプルポイントについての装置名、状態、現在値、サンプル数、最小、最大、平均および標準偏差を1つの画面上で見ることができます。この履歴表形式表示画面により、オペレーターは、検索したサンプルポイントを同じフォーマットで見直すことが可能です。



Sample Point	Device Name	Status	Current Value	Sample Count	Min	Max	Avg	Std Dev
AirNet 1 .5um	...	...	12000.00	...	...	...	...	...
AirNet 1 5um	...	...	28.00	...	...	...	...	...
AirNet 2 .5um	...	...	2088.00	...	...	...	...	...
AirNet 2 5 um	...	...	50.00	...	...	...	...	...
AirNet 3 .5 um	...	...	950.00	...	...	...	...	...
AirNet 3 5 um	...	...	35.00	...	...	...	...	...

## 施設マップ

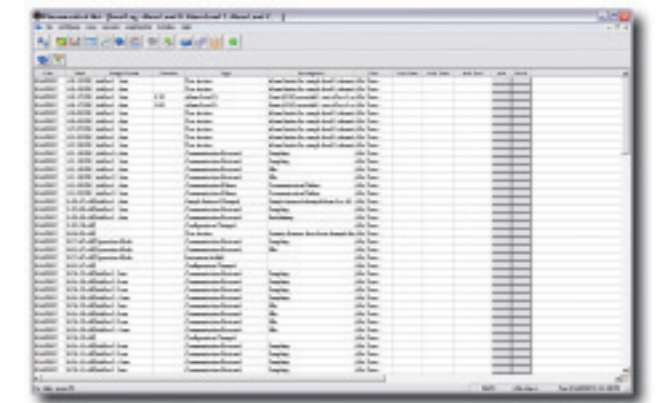
システムとして構成された複数のモニタリング装置を図で示したカスタマイズマップを作成することができます。選択したサンプルポイントの状態、現在値を画面に表示し、リアルタイムで更新します。Facility Netがデータ収集を行っている間、オペレータはモニタリング装置を追加または変更できます。複数のマップを作成し整理して、施設内の指定した場所を拡大表示します。



## イベントログと自動化タスク

監査証跡では、警報や警告の状態、通信エラー、装置のステータス、構成イベント、オペレータの操作などの動作を記録します。オペレーターは、各イベントを見直して、ユーザー入力フィールドにその原因を記載できます。ユーザーは、ジョブ作成機能を使用して自動化タスクを予約できます。

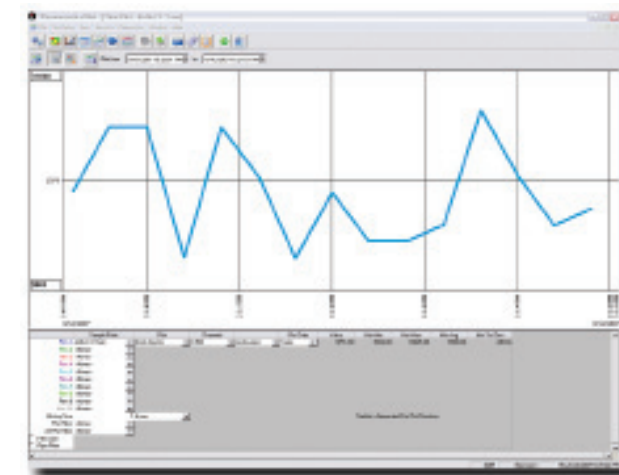
Facility Netは、印刷形式および電子形式のレポート作成、データベースのバックアップ作成、レシピや外部プログラムの実行など、ユーザの手を煩わせず行います。



Event ID	Event Name	Event Type	Event Date	Event Time	Event User	Event Description
1001	Alarm	High Particulate	2023-10-27	10:00:00	Operator	Alarm triggered at AirNet 1 .5um
1002	Warning	Low Flow	2023-10-27	10:05:00	Operator	Warning triggered at AirNet 2 .5um
1003	Error	Communication	2023-10-27	10:10:00	Operator	Error triggered at AirNet 3 .5um

## 経時グラフ:リアルタイムとSPC

リアルタイムデータまたは検索データをグラフにする際、グラフ毎に最大10色の塗り分けペンを使用することができます。オペレータが選択したパーティクルおよび環境のサンプルポイント、警報および警告の制限値、装置のステータスレベルは、リニアスケールまたはログスケールの経時グラフ上に選択したペンとして現れます。画面には複数の経時グラフを同時に表示でき、また保存して後でデータ分析することができます。



## 警報と呼び出し

オペレーターはFacility Netを使用して、あらかじめ設定された制限値(パラメータ)を超えた場合、視覚的な警報をセットすることができます。Facility Netでは警報レベルを4段階にすることにより、徐々にパラメータを外れるような状況になると、緊急度が次第に高くなる警報が作動します。

警報ステータス情報は、ステータス表示、表形式表示、イベントログに伝えられます。警報の優先度を設定することにより、重要度の高い警報を重要度の低い警報より優先させることができます。警報が作動したときに、オプションの呼び出し機能を起動させることができます。

